



自己接着性レジンセメント
ビューティリンク SA



ビューティリンク SA

無駄なく使える
ハンドミキシングタイプ



**前処理材
不要!***

※ CAD/CAM冠等、より高い接着強さを求める場合は、窩洞または支台歯に対してビューティボンド Xtreme による前処理を行う事を推奨します。

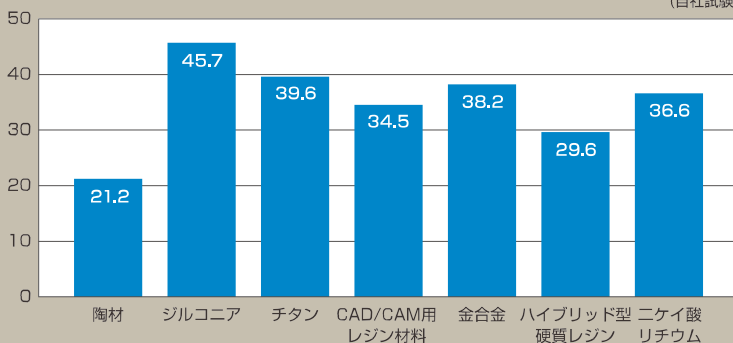
各種補綴装置に前処理材無し※で接着可能

新規高反応性シランカップリング剤および松風独自の接着性モノマーの配合により、ガラスセラミックスやCAD/CAM用レジン材料をはじめとする各種補綴装置に対し高い接着強度が得られます。



■各種補綴装置への接着強さ(MPa)

(代表値)
(自社試験)



常温保管可能

チェアサイドでの保管が可能

新規化学重合開始剤の配合により、保存安定性が向上。1～25℃での保管が可能になりました。

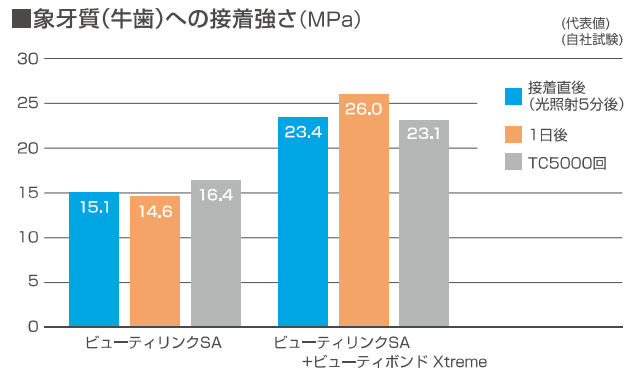
★夏場など室温が25℃を超える場合は冷蔵庫で保管してください。

CAD/CAM冠の脱離が心配な方におすすめ

CAD/CAM用レジンブロックが広く臨床使用されるようになり10年以上経過していますが、未だ脱離発生のリスクは存在します。本品はCAD/CAM冠の脱離を減らすため、次のような特長を有しています。

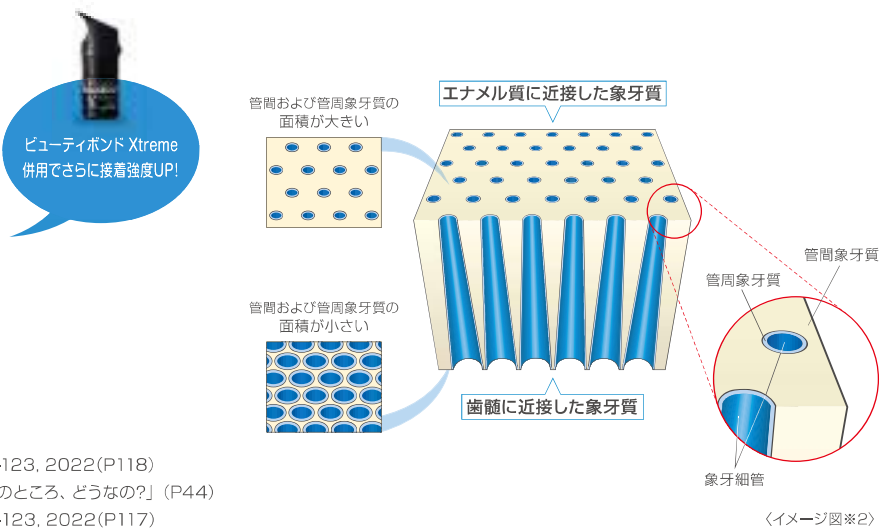
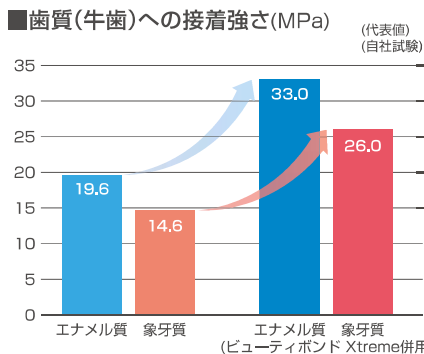
1 接着直後から高い接着強さを発現

脱離は極めて早期に発生することが多いと報告されています。^{※1}
そこで、本品はCAD/CAM冠に対し、**接着直後から高い接着強さ**を発現するよう設計しました。



2 歯質への接着をより強固にする前処理材“ビューティボンド Xtreme”

CAD/CAM冠は他の補綴装置より厚みがあるため、支台歯を形成する際に歯質を多めに切削する必要があります。そのため、**支台歯表面の管間および管周象牙質の面積が小さい上、象牙質からの浸出液の影響も考慮する必要があり、高い接着性が求められます。**^{※2}
また、支台歯側のより高い接着性を求めるために、前処理材(ボンディング材)の使用が必要と言われています。^{※3}
本品は、CAD/CAM冠の接着に対し、**歯質側への前処理材としてビューティボンド Xtremeを推奨**しています。ビューティボンド Xtremeをお使いいただくことで**接着強度が向上し、脱離のリスクを低減**できます。

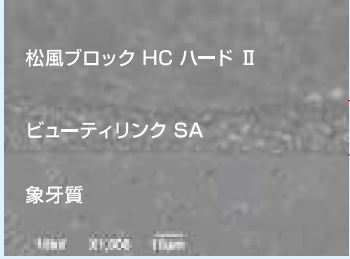


【出典】
 ※1 日補綴会誌 Ann Jpn Prosthodont Soc 14 : 115-123, 2022(P118)
 ※2 松風カラーアトラス「デジタルデンティストリーホントのところ、どうなの?」(P44)
 ※3 日補綴会誌 Ann Jpn Prosthodont Soc 14 : 115-123, 2022(P117)

〈イメージ図※2〉

Point 薄い被膜厚さ

★ビューティボンド Xtremeとセットでの使用時に補綴装置浮き上がり心配な方へ

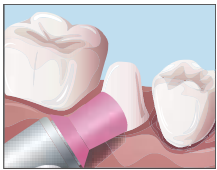


ビューティボンド Xtremeの被膜厚さは薄く、液だまりになりにくい性状です。

どの材料に対しても同じ手順で使用可能※

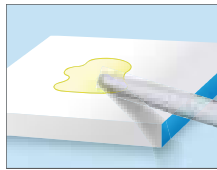
操作を覚えやすく簡単に使用できます。

1 前処理

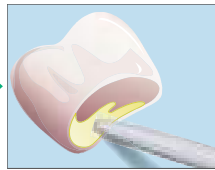


窩洞・支台歯の清掃
補綴装置のサンドブラスト処理

2 練和

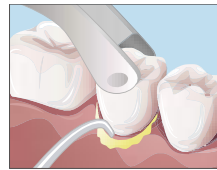


ペーストを排出し10秒間練和

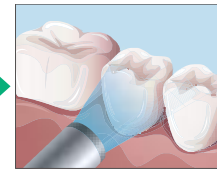


補綴装置に塗布

3 装着



1~2秒間照射し、
半硬化した余剰セメント
を除去※1



マージン部を含む
各方向から照射※2
(LED10秒間、ハロゲン20秒間)



マージン部を研磨、
咬合調整

練和しやすく
塗布しやすい
ペースト性状

余剰セメントは簡単に除去可能



⚠ オペーク色に関する注意

本品のオペーク色は遮蔽性が高いため、お使いの際は下記の点にご注意ください。

※1 余剰セメントの除去について

硬化前に綿球等で除去するか、2~3分放置し、半硬化させて除去してください。
周辺温度によって硬化状況は変わるため、探針等で硬化具合を確認してください。

※2 セメントの硬化について

光照射だけでは硬化が不十分な恐れがあります。光照射後、5分間静置してください。

★ 十分なセメント操作時間を確保しつつもシャープに硬化し、チェアタイムの短縮を実現

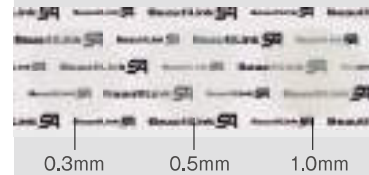


光が届かない部位、オペーク色を使用する場合



色調は用途に応じて3色から

クリア(C)



透明性が高い色調
支台歯及び補綴装置の
審美性が最大限に発現できます。

補綴装置装着後のことも考えたいから

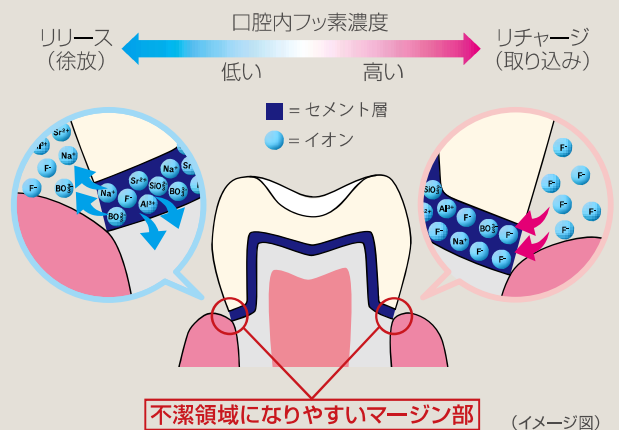
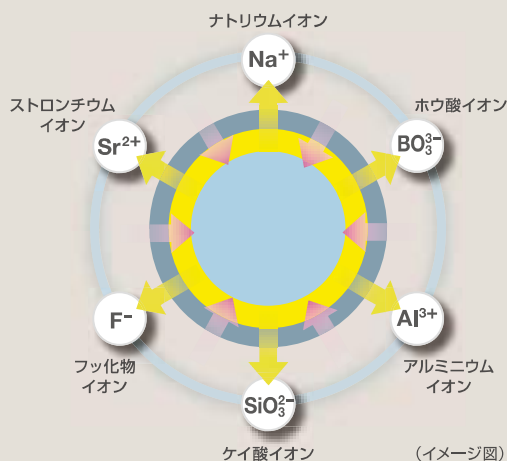
口腔内環境の健全化をサポートする

ビューティリンク SAに含まれるS-PRGフィラーは、松風が独自に開発したバイオアクティブなフィラーです。6種類のイオンリリースにより、右に示すような特長を有します。



イオンリリース & フッ化物リチャージ機能

S-PRGフィラーからフッ化物をはじめとする6種類のイオンが持続的にリリースします。また、フッ化物含有歯磨きジェルを使用することで、口腔内のフッ化物イオンをリチャージします。



※ CAD/CAM冠等、より高い接着強さを求める場合は、窩洞または支台歯に対してビューティボンド Xtremeによる前処理を行う事を推奨します。

●臨床写真(CAD/CAMレジンブロック冠の補綴修復)



1 支台歯形成



2 支台歯の前処理



3 補綴装置の前処理



4 ペースト塗布・圧接



5 LED1~2秒照射後余剰セメント除去



6 最終硬化

CAD/CAM冠等の接着強さが求められる症例には前処理を推奨

前処理不要ですが、行う事でCAD/CAM冠の内面処理加算が得られます(45点)

ビューティボンド Xtremeを塗布・エア乾燥(弱圧3秒→強圧)・光照射(LED5秒)

5 選択可能

アイボリー(I)

0.3mm 0.5mm 1.0mm

A2相当の色調
マージンラインが視認される症例に適しています。

オペーク(O)

0.3mm 0.5mm 1.0mm

A3相当の色調
金属または変色歯の遮蔽に。薄い被膜でも高い遮蔽性を示します。

Point 遮蔽性の高いオペーク色

金属支台歯模型

オペーク無しで試適

オペークで接着

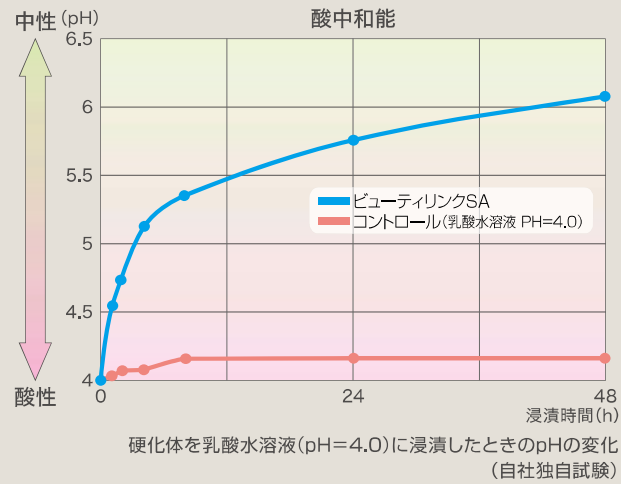
暗く沈んで見える

支台歯の色をマスキング

S-PRGフィラーを含有

特長 2 酸中和能の発現

S-PRGフィラーの働きにより、周囲環境を中性領域に移行させます。



特長 3 抗プラーク付着性(学会報告)

日本歯科保存学会にて下記内容が報告されています。

口腔内におけるプラーク形成状況の観察(24時間ブラッシングなし)

S-PRGフィラー配合コンポジットレジン(ビューティフィルII等)の表面はだ液と接触することによって、マテリアルフィルム層ができ、これがコンポジットレジン表面への細菌の付着および増殖を抑制し、成熟したプラークを形成しにくくすると報告されています。また、この層はブラッシング等により脱離するものの、再度だ液との接触によって再形成され、持続的にプラーク形成を抑制するといわれています。

S-PRGフィラー未配合自社コンポジットレジン

ビューティフィルII (S-PRGフィラー配合)

(参考: 朝日大学 歯学部歯科保存学分野/第117から123回日本歯科保存学会報告)

販売名・一般的名称

販売名	一般的名称	承認・認証・届出番号
ビューティリンク SA	歯科接着用レジンセメント	管理医療機器 医療機器認証番号 304AKBZX00032000

包装



ビューティリンク SA
9mL

【内容】ペースト 9mL、スパチュラ 1、紙練板 1
【色調】3色(クリア、アイボリー、オパール)

X線造影性あり 歯科用合着・接着材料I 17点

保管温度 1～25℃ 被膜厚さ 14μm

使用可能回数：120回

※ 第一小臼歯クラウン装着の場合

関連製品

CAD/CAM冠等、より高い接着強さを求める場合に前処理材としてお使いください



管理医療機器 認証番号
302AKBZX00026000
歯科用象牙質接着材
ビューティボンド Xtreme
1セット

【内容】
ビューティボンド Xtreme 5.0mL
ディスクブラシ ファイン(ピンク) 50
松風Vディッシュ 25

- ・1本で各種被着体に接着可能なアドヒーシブ
- ・知覚過敏抑制や象牙質レジンコーティングにも



ビューティボンド Xtreme
トリプルパック
5.0mL×3本

お得な
トリプルパックも
ご用意

取扱い店

ご使用の際は添付文書等をよく読んでお使いください。